

公開講座レター

No.15

地域創造支援センターでは、公開講座の取り組みを広く知っていただくため、実施した公開講座の様子や参加者の声をお届けする「公開講座レター」を発行しています。

今回は、平成 26 年 5 月から 8 月にかけて実施された公開講座の様子をお届けします。

講座名

「発達障害の理解と支援～最近の動向を中心に～」
「発達障害の理解と支援～文字の読み書き支援を中心に～」

講師

人間発達文化学類 鶴巻正子先生、高橋純一先生

各種データ

6 月 / 毎週木曜 18:30～20:00, 90 分×4 回
受講者数:各 20 名, 受講者平均年齢:49 才

講座の様子



参加者の声

- ・発達障害の子供のそれぞれに向き合い支援を工夫する、この考え方は障害の有る無しに関係無く、教育者として常に根底に持っておくべき事であると再度認識した。障害と考えるより個性として見守る事ができるよう、自分に余裕を持つ大切さも必要だと感じた。
- ・学生の時理解が難しかったこともこの年でいろいろな経験をしたことで理解し学ぶことが出来ました。職場の中で学習会を開き、更に学んでいきたいと思えます。
- ・教員の初任者研修を担当しております。初任の先生方に現状をお話ししたいと受講させていただきました。今回の内容をお話ししたいと思っております。

講座名

「国際交流と市民活動 ～今、私たちができること～」

講師

フリージャーナリスト 藍原寛子氏, 福島大学非常勤講師 林由美子先生
人間発達文化学類特任教授 野崎修司先生, 人間発達文化学類 鈴木裕美子先生

各種データ

5 月 / 毎週土曜 13:30～15:00, 90 分×3 回
受講者数:9 名, 受講者平均年齢:57 才

参加者の声

- ・新聞、テレビでは得られない生の知識を直接知ることができ、ありがたく思っております。
- ・外国とボランティアに興味があったので、大いに勉強になりました。



講座名

「身体のトラブルを改善する楽しい運動プログラム
～ほぐし、整え、鍛える健康体操・ダンス～」

講師

人間発達文化学類 鈴木裕美子先生

各種データ

6月/毎週月曜 19:00～20:30, 90分×2回
受講者数:14名, 受講者平均年齢:58才

参加者の声

- ・ここ数年エアロビ体操を週1回やっているのですが、動きがそれぞれどんな部位に役立つかということの説明はなかった。今回それが分かったことが嬉しい。続ける意欲にもなります。
- ・運動の講座があることを今回知り受講しました。楽しい講座でした。回数がもう少しあると良いと思いました。

**講座名**

「Life Drawing 人体素描」コース：1部

講師

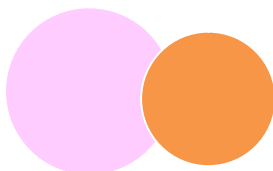
人間発達文化学類 渡邊晃一先生

各種データ

8月2日(土)、8月3日(日), 5h×2回
受講者数:12名, 受講者平均年齢:57才

**参加者の声**

- ・絵を描く中で、解剖学という観点で描いた経験がなかったので、とても勉強になりました。
- ・骨格・筋肉のつき方の講義を受講した後にそれをふまえてデッサンすることができ大変勉強になった。
- ・骨・筋肉を意識して描く（物の見方の深化）は非常に興味深く納得できました。



作成：地域連携課
2014年12月